

渡邊二郎著作集

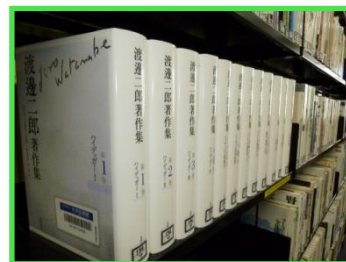
(全12巻)を受贈

渋谷区にゆかりの深い哲学者、渡邊二郎先生の遺稿集全 12 巻を、ご遺族の花野和子様から寄贈していただきましたので、ご紹介いたします。

渡邊二郎氏は、1931 年渋谷区の旧常磐松町でお生まれになり、常磐松小学校のご出身です。東京大学文学部哲学科を卒業後、ドイツのフライブルク大学で2年間の研究を経て、東京大学文学部教授・東京大学名誉教授・日本哲学会会長・放送大学教養学部教授・放送大学名誉教授などを歴任され、2008年にご逝去されました。

寄贈された全 12 巻中に「ハイデッガー」や「フッサール」などを含め、ドイツ哲学研究の真髓が網羅されています。

哲学に興味のある方は、ぜひ読んでみてください。【中央図書館所蔵】



講演会風景

平成23年度～…出来事…

読書推進ボランティア



△ 児童文学者 松居 直 氏の講演会
演題は「声の文化と子どもの本」
(平成 23 年 10 月 22 日)



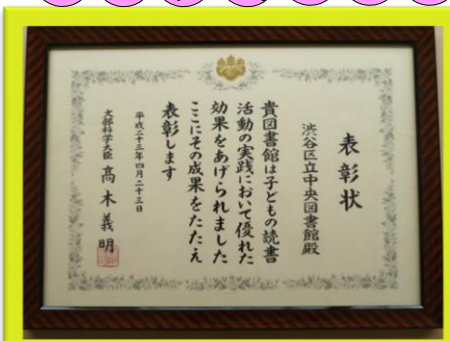
△ 作家 林 真理子 氏の講演会
演題は「小説を書く時間」
(平成 24 年 1 月 28 日)



△ 読書推進ボランティア活動(第1回)
富谷小学校放課後クラブにて
(平成 23 年 10 月 31 日)

しづやおすすめの本50

通路開通



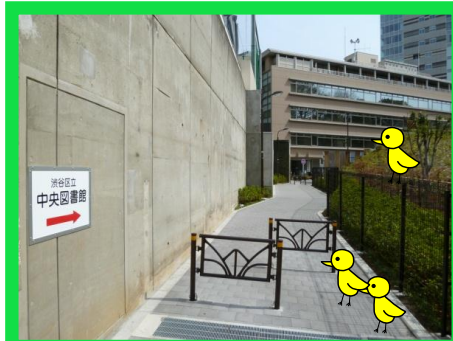
▲ 「しづやおすすめの本50」が、
文部科学大臣表彰を受賞しました。
(平成 23 年度 子ども読書活動優秀実践図書館)

渋谷区立中央図書館



▲ 本年 4 月に「春の図書館フェア」を実施しますが、【地図で見る「しづやおすすめの本 50」】
を 3 月 16 日から特別展示しています。
展示期間は、ひととき本号1面参照

渋谷区立中央図書館にて



▲ 東郷神社と原宿外苑中学校の間に、中央図書館に通じる歩行者用通路ができ、JR原宿駅からの所要時間が短縮されました。

(開通式は、平成 23 年 12 月 7 日)